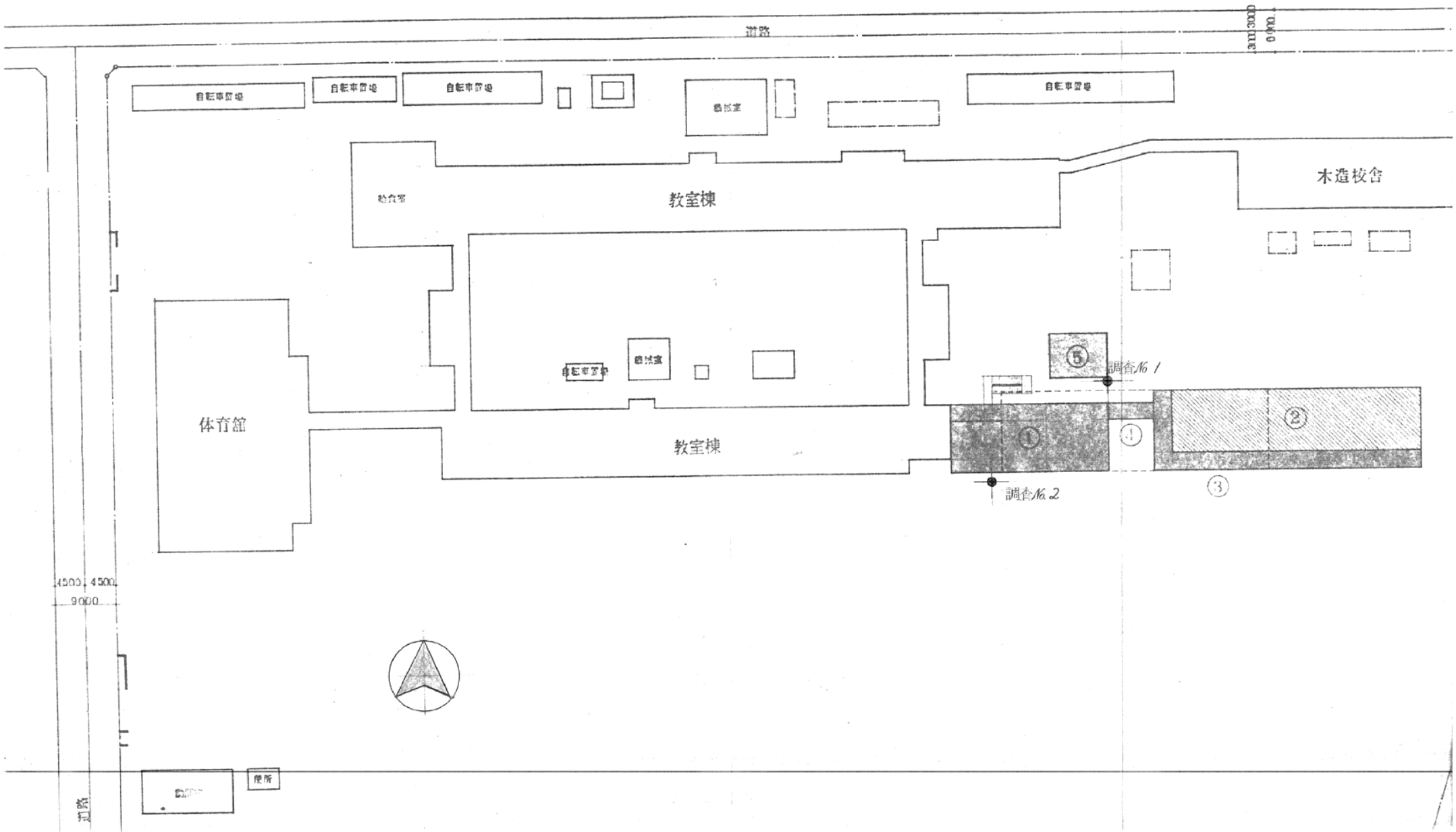


案内図

地質調査位置図 S=1:500

○ ボーリング地点



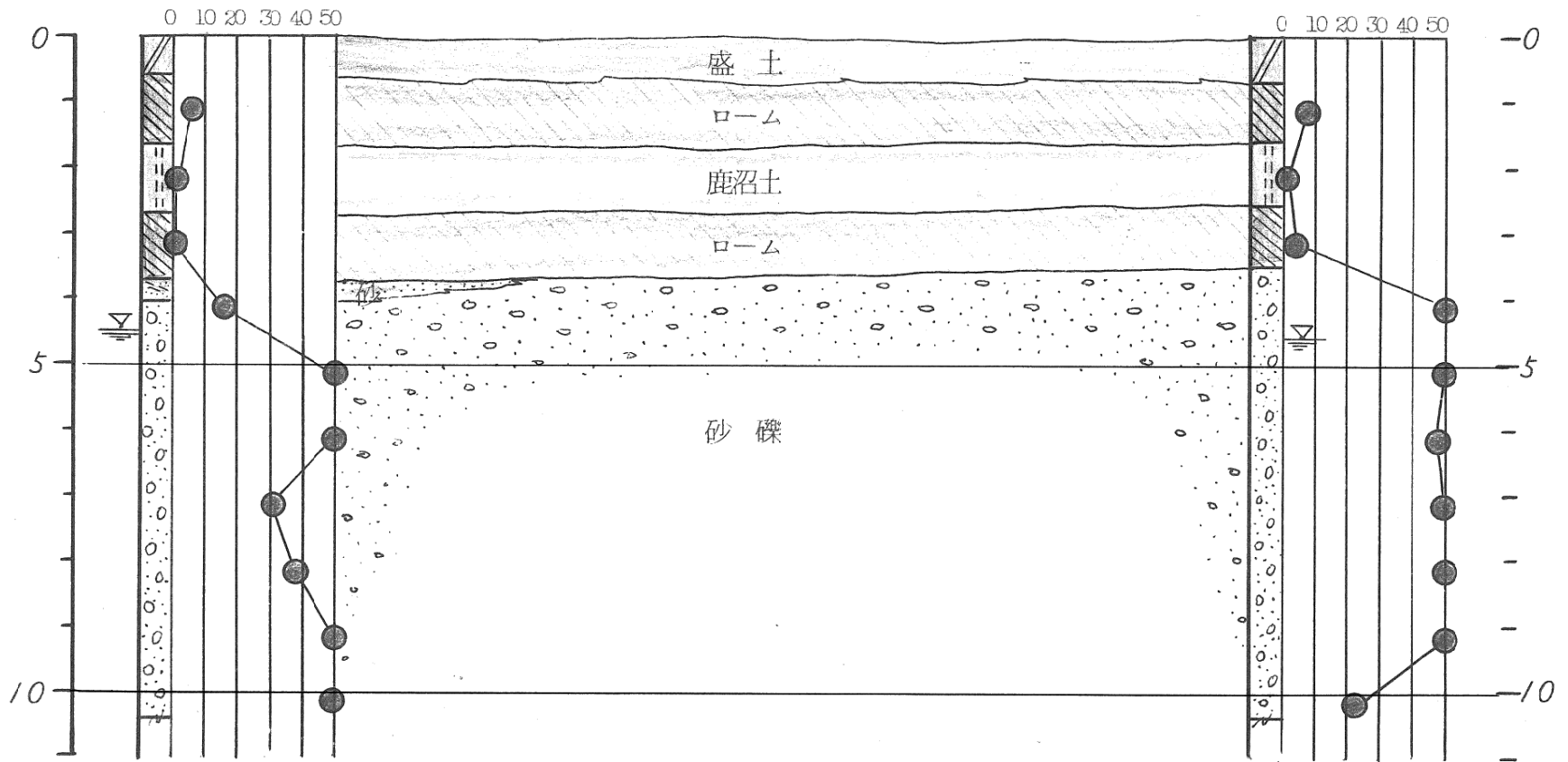
地質推定断面図

調査No.2

調査No.1

標準貫入試験値

標準貫入試験値



ボーリング柱状図

調査名 宇都宮市立陽南中学校校舎増築工事地質調査 孔番 No. 16/1 地盤高 _____ m

調査場所 宇都宮市陽南2-4 (基準面 _____)

地 形 _____ 摘要 _____

調査期間 昭和58年3月 日 ~ 月 日

地下(孔内)水位 GL-4.60m

調査担当者 _____

標地下水 高位(m)	深 度(m)	層 厚(m)	土質記号	土質	土色調	性 相対密 稠度	備 考	(註) 試 料		原位置 試験深度 (m)	標準貫入試験 打 撃 回 数								
								番号	記号		採取深度 (m)								
												0	10	20	30	40	50	60	70
	0.70	0.70	/	盛 土	暗褐		ローム主体 礫互層状に混る			1.15									
	1.60	0.90	/	ローム	茶褐		少量腐植物混る	1	2.3.3.	1.45	●								
	2.55	0.95	/	鹿沼土	黄灰		含水有り	2		2.15	●								
	3.50	0.95	/	ローム	茶褐		極く少量腐植物 混る下部砂混る	3	1/9. 1/10. 2/12	3.15	●								
			D				3.6~3.85 m細砂挟む	4	14.15.2/18	4.15	○								
			D				主体礫30~ 50mm全体に礫 混入多い	5	22.28.	5.15	○								
			D	砂 礫	褐灰色		如々にφ80mm ~90mmの礫 介在する	6	14.20.14	6.15	●								
			D				6mにて逃水あ り	7		7.15	○								
			D				以深20~40 mmの礫多くなる	8	22.28/8	8.15	○								
			D				如々粘土含む所 あり	9	19. 2/12	9.15	○								
	10.45							10		10.15	●								

ボーリング柱状図

調査名 宇都宮市立陽南中学校校舎増築工事地質調査 孔番 No. 16.2 地盤高 _____ m

調査場所 宇都宮市陽南2-4 (基準面 _____)

地形 _____ 概要 _____

調査期間 昭和58年3月 日 ~ 月 日

地下(孔内)水位 GL -4.5m

調査担当者 _____

